



この研修のポイント

知る・学ぶ・学び合う
地域で必要な人材になる

「生活者としての外国人」に対する 日本語教師【初任】研修

2022年8月20日(土) 開講

全18回(8/20-12/17) 全90時間 (ライブ研修+課題)

★全ての研修を録画しますので、いつでも、どこでも、視聴は可能です。
但し、ブレイクアウトルームを使用しているときの研修の録画は視聴できません。

共催 北海道

一般社団法人 北海道日本語センター

東海

Semiosis株式会社

東北

インターカルト福島サテライト

中国

インターカルト周南公立大学内サテライト

- 受講料
20,000円(税込)

- 対象
日本語教師養成講座420時間修了、日本語教育能力検定試験合格
日本語教師経験0~3年程度の方、他



お問い合わせ

インターカルト日本語学校 日本語教員養成研究所
〒110-0016 東京都台東区2-20-9
03-5816-5019 <https://www.incul.com/>

お申込みは
こちら



内容

「生活者としての外国人」に対する日本語教育人材に求められる、「**地域日本語教室で日本語を教える際の姿勢**」や「**多文化共生に関する知識**」、多様なニーズに対応するための「**臨機応変に対応できる知識と技能**」「**コロナ禍でも継続的に生活支援、学習支援をするためのICTの知識**」を広く学びます。

さらに学びを深めたい方のために、来年の1月にスタートする北海道・東北・東海ブロックが主催するワークショップに参加することができます。研修は全てWEB会議システム「ZOOM」で配信します。

「生活者としての外国人」に対する
日本語教師【初任】研修を受講する
《修了者は文化庁のHPIに公開》



2023年



修了後、さらに学びを深めたい
北海道ブロック・東北ブロック・東海ブロック
の**ワークショップ**に参加する

日程

★ 全18回（毎週土曜日） 9：30～11：00 11：15～12：45 *最終日 15：00

2022年

[8月] 8/20、8/27

[9月] 9/3、9/10、9/17、9/24

[10月]10/1、10/8、10/15、10/22、10/29

[11月] 11/5、11/12、11/19、11/26

[12月] 12/3、12/10、12/17

★ 詳しいスケジュールは、HPをご覧ください。

講師

【生活者に関する日本語教育】

西原鈴子（特定非営利活動法人 日本語教育研究所理事長）

伊東祐郎（国際教養大学専門職大学院日本語教育実践領域 代表）

加藤早苗（インターカルト日本語教員養成研究所所長）

【地域のICT】

山田智久（西南学院大学教授）

久我 瞳（Semiosis 株式会社 研修担当講師）

【多文化共生】

新居みどり（特定非営利活動法人CINGAコーディネーター）

戸嶋浩子（ひらがなネット株式会社代表取締役）

吉澤弥重子（ひらがなネット株式会社取締役）

室田真由見（千葉大学・東京医科歯科大学・獨協大学・東京海洋大学 非常勤講師）

【地域日本語教育 1】

河村八千子（特定非営利活動法人フロンティアとよはし理事長）

萬浪絵理（特定非営利活動法人CINGA 地域日本語研究チーム コーディネーター）

立部文崇（周南公立大学経済学部准教授・地域共創センター長・学長補佐）

関崎友愛（日本語サービスYOU&I 代表）

半場和美（特定非営利活動法人フィリピンナガイサ事務局長）

【地域日本語教育 2】

仙田武司（公益財団法人しまね国際センター多文化共生推進課長）

幕田順子（一般社団法人ふくしま多言語フォーラム理事）

佐々木千賀子（蓬莱日本語教室 副代表）

大井裕子（一般社団法人北海道日本語センター理事）

阿部仁美（一般社団法人北海道日本語センター理事）

【学習の意欲を高めるための知識や技能】

渡辺唯広（株式会社凡人社 編集部編集長）

大橋由希（株式会社凡人社 編集部主任）

加藤早苗（インターカルト日本語教員養成研究所所長）

お申込み

下記のURLかQRコードより
お申込みください。



締め切り

2022年8月17日（水）
希望者多数の場合は先着順となります。